

# 木材利用シンポジウム2022 in 高知 ～近年の木材利用の動向～

日時:令和4年1月25日(火) 13時30分～17時

場所:ちよテラホール(高知市知寄町2丁目1-37)



SDGsの実現に向けて、再生可能資源である木材を多方面に利用することが社会的に求められるようになってきています。本シンポジウムでは、近年の木材利用の動向について、各方面から最新的话题を紹介してもらい、木材利用の拡大について考える契機を提供いたします。

■13:30 開会

■13:35 講演

(基調講演) 木材の耐朽性評価と関連技術

森 満範氏 (北海道立総合研究機構森林研究本部  
林産試験場利用部長)

(講演1) 大径化した富山県産スギの構造利用技術の  
開発

園田里見氏 (富山県農林水産総合技術センター  
木材研究所)

～ 休憩 ～

(講演2) 国産材CLTの開発と普及に向けた取り組み  
塔村真一郎氏 (森林総合研究所九州支所長)

(講演3) 北海道における地域材の土木利用と利用  
拡大に向けた取り組み

今井 良氏 (北海道立総合研究機構森林研究本部  
林産試験場)

(講演4) 防耐火からみた建築物の木造化、木質化の  
進展

原田寿郎氏 (森林総合研究所)

■17:00 閉会



・お申込方法:QRコードよりお申込み下さい

<https://forms.office.com/r/Xkewpg41Pf>

・定員:100名(先着順、当日申込不可)

・参加費:無料



土木学会認定の継続教育(CPD)

認定番号:JSCE21-1456 CPDプログラム:3.2単位



主催:四国土木木材利用研究会、高知大学防災推進センター、(公社)高知県土木施工管理技士会

共催:(公社)土木学会木材工学委員会、森林研究・整備機構森林総合研究所四国支所

後援:公益社団法人地盤工学会高知県地盤工学研究会